

薬用ハンドソープが原因でウイルスが蔓延？

—職員の衛生行動だけで本当に大丈夫？—

病院や高齢者施設では11月から3月までは、ノロ・インフルエンザなど感染症対策の重点取組期間です。A病院の感染症対策委員会では、殺菌・消毒と表示された薬用ハンドソープを使用してはいるものの、手洗い用ハンドソープの使用方法などを見直すことにしました。具体的には「手洗い方法の基本の徹底」「ノズルタッチの禁止」「液剤詰め替え時のボトルの洗浄」の3点を徹底することにしました。この取組の背景には、①薬用ハンドソープの殺菌力を過信して手洗い方法がいい加減になっていること ②ボトルのノズルからウイルスが侵入する可能性があること ③液剤を注ぎ足し補充するためボトルが洗浄されていないこと、が挙げられます。この3点が徹底されない場合、ボトル内にウイルスが侵入し、その液剤を使用することで他の職員にウイルスが伝播する危険が大きくなるのです。A病院の感染症対策委員会の委員長はポスターを作成し、薬用ハンドソープの殺菌効果を過信しないことを理解させ、衛生行動の重要性を訴えました。高齢者施設でも、衛生行動の見直しに取り組んではいかがでしょうか？

■手洗い方法の基本を徹底

A病院で職員の手洗い方法の実態を調査したところ、「手を水で濡らさずにハンドソープを付けて3秒程度水で流す」という職員がいる事がわかりました。ハンドソープはアルコール製剤のような殺菌効果はありませんので、手洗いの基本に立ち返る必要があります。

■ハンドソープの取扱いの見直し

また、液剤を手につける時にノズルに手が触れてしまうと、手に付着していたウイルスがボトル内に侵入することがあります。ボトル内に侵入した液剤を他の職員が使用することで、施設内にウイルスが伝播する可能性があります。ポンプ式のボトルノズルには手を触れないよう徹底、薬剤詰め替え時は注ぎ足し補充は禁止しボトル洗浄を徹底します。



薬用ハンドソープのウイルスに対する殺菌効果は・・・

《主な薬用ハンドソープや消毒剤の殺菌成分》

商品名	殺菌（抗菌）成分
薬用泡ハンドソープA	イソプロピルメチルフェノール
薬用泡が出る消毒液B	ベンザルコニウム塩化物
薬用泡ハンドソープC	イソプロピルメチルフェノール
薬用ハンドウォッシュD	ベンザルコニウム塩化物
ハンドクリーン手指消毒液E	エタノール
水石鹸：緑色	イソプロピルメチルフェノール
泡ハンドウォッシュE	ポピドンヨード

《細菌やウイルスに対する殺菌力》

殺菌成分	細菌				真菌		ウイルス			
	一般細菌	MRSA	耐性菌	結核菌	真菌	芽胞	一般ウイルス	HIV	HBV	ノロ
イソプロピルメチルフェノール	△	×	×	×	△	×	×	×	×	×
塩化ベンザルコニウム	○	△	×	×	△	×	×	×	×	×
エタノール	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
ポピドンヨード(ヨードチンキ)	○	○	○	○	○	△	○	○	×	×
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○

【(株)安全な介護 調べ】

発行責任者

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
マーケット開発部 市場開発室
担当 堀江 TEL 03-5789-6456

担当課・支社 代理店

株式会社福祉施設共済会
東京都渋谷区渋谷1-5-6 SEMPOSビル
電話03-5466-0881 FAX03-5466-0882

手洗いの基本を徹底してください！

—殺菌・消毒効果を過信しないで—

手洗いが、おろそかになっていませんか？
薬用ハンドソープは消毒用アルコール製剤と殺菌効果に差があります。従来の石けん同様に**皮脂や汚れに付着したウイルスを洗い流さなくてはなりません**。**手洗いの基本に立ち返って、念入りに洗ってください。**



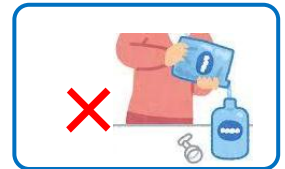
■ハンドソープのボトルにウイルスがいる？

○ハンドソープのボトルのノズルに手を触れないで下さい。

➡ ボトル内にウイルスが侵入します。侵入したウイルスはボトルの中で留まってしまいます。

○液剤の詰め替え時に注ぎ足し補充はしないで下さい。

➡ 必ずボトルを洗浄してから、液剤を補充して下さい。
ボトル内のウイルスが生き続け、他の職員の手に伝播し施設内感染の原因になります。



薬用ハンドソープのウイルスに対する殺菌力は低いと考えよ！

《主な薬用ハンドソープや消毒液の殺菌成分》

商品名	殺菌（抗菌）成分
薬用泡ハンドソープA	イソプロピルメチルフェノール
薬用泡が出る消毒液B	ベンザルコニウム塩化物
薬用泡ハンドソープC	イソプロピルメチルフェノール
薬用ハンドウォッシュD	ベンザルコニウム塩化物
ハンドクリーン手指消毒液E	エタノール
水石鹼：緑色	イソプロピルメチルフェノール
泡ハンドウォッシュE	ポピドンヨード

《細菌やウイルスに対する殺菌力》

殺菌成分	細菌				真菌		ウイルス			
	一般細菌	MRSA	耐性菌	結核菌	真菌	芽胞	一般ウイルス	HIV	HBV	ノロ
イソプロピルメチルフェノール	△	×	×	×	△	×	×	×	×	×
塩化ベンザルコニウム	○	△	×	×	△	×	×	×	×	×
エタノール	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
ポピドンヨード（ヨードチンキ）	○	○	○	○	○	△	○	○	×	×
次亜塩素酸ナトリウム	○	○	○	△	○	△	○	○	○	○

私たち病院職員は感染症対策に取り組んでいます。



〇〇病院感染症対策委員会

委員長 〇〇